

JUNKAN



循環研通信
No.58
2020 July

にわとり（採卵鶏）を飼うということ

循環研理事 山口民雄

「のらぼ村」内で採卵鶏の養鶏を構想してから約2年、本年4月にやっと実現した。初めての養鶏のため、その飼育方法に関心を持たざるを得なかったが、調べると驚くべき事実が分かってきた。

私たちの重要なタンパク源である卵や肉の消費量は毎年、確実に増えてきている。世界の家畜数は764億頭にのぼり、わが国でも10億頭が飼育されている。家畜と人間の心温まる関係が期待されるが、現在の畜産業は、一つの建物に過密状態で動物を飼育する「工場型」が一般的で、生涯を通じて虐待されている。動物たちは“動物権”のある生き物としてではなく、モノとして扱われている。そのため、エシカル消費者をはじめ、安全・安心の提供を心がける畜産業者、CSRを推進する食品企業、ESGを重視する投資家などは「アニマル

ウェルフェア（AW）：動物福祉」に強い関心を寄せ、行動に移している。

AWとは「動物たちは生まれてから死ぬまで、その動物本来の行動がとることができ、幸福な状態でなければならない」という考え方である。本稿では採卵鶏に焦点を当て考えてみたい。

驚くべき採卵鶏の現実

日本人は年間1人当たり330個の卵を食べている「卵食国民」であり、世界第2位である。そのため、国内には1億4200羽もの採卵鶏が飼育されている（2019年）。卵は物価の優等生と言われており、その価格は1950年代からほぼ変わらない。消費者としては一見ありがたい商品ではあるが、優等生たらしめる現実を知ると愕然とする。

CONTENTS

- p1 にわとり(採卵鶏)を飼うということ
- P6 沖縄慰霊の日 玉城知事の平和宣言に想う
- P8 「アベノマスク」と「ダチョウ抗体マスク」
- P10 環境俳句
- P12 春夏秋冬

- 循環研理事 山口民雄
- 循環研代表 久米谷弘光
- 循環研代表 久米谷弘光
- 循環研理事 及川 陽子
- 風月

本来、にわとりは30羽程度の群れで生活し、朝1番に羽ばたきをして羽づくろいをする。ダニや寄生虫、体についた汚れを落とす砂浴びや日光浴が好きで体を清潔にしている。また、歩きまわるのが好きで、1日に1万回~1万5千回地面をつつき、餌(草、幼虫など)を探して食べている。眠るときは高い場所にある止まり木が好きで、卵を産むときは隠れた場所で生む本能を持つ。これが、本来のにわとりの姿であるが、1億羽以上のにわとりがこうした本能に沿った飼育がされているとは考えられない。

採卵鶏の飼育の現状は以下の4通りがある。本稿では3)、4)を自然養鶏と称す。

- 1) バタリーケージ：ワイヤーでできた鳥かごを積み重ねた立体的な飼育舎。1羽当たりの平均面積は20cm×21.5cm。
- 2) エンリッチド(より豊かな)ケージ：1)より広く、産卵場所、敷き材、止まり木なども設置しているがケージには変わらない。
- 3) 平飼い：屋内の地面に放し飼いする。にわとりの本能に従って過ごせる環境に近い。
- 4) 放牧：屋内だけでなく屋外にも出ていけるので、最も自然に近い環境となっている。

バタリーケージによる飼育は最も自然養鶏からほど遠いものであるが、畜産技術協会の「採卵鶏の飼養実態アンケート調査報告書」(2015年)によると鶏舎棟数の92%がバタリーケージを採用している。そのうち、93%が1羽当たりの面積が550cm²以下である。しかも、足元も金網で出来ており卵が転がって外に出るように傾斜している。当然、ケージの中には止まり木や砂場、巣(産卵場)もない。その結果、羽は汚れ、金網ですれ切れ、土の上を歩いていけば自然に擦り切れる爪は、伸びきり、金網にからまる。鶏のストレスは最高潮に達する。

効率重視の鶏への虐待は居住環境だけに留まらない。前述の調査報告書によると、83.7%の鶏はヒナの段階で“デビーク”が行われている。これは、過密飼育によるつつき合いを防ぐためにくちばし

■バタリーケージによる飼育(写真1)



を切断するもの。くちばしの表面の角質層と、骨の間には神経と血管の通ったやわらかい組織があり、デビーク時には出血し、麻酔はないので痛みでヒナは苦しむ。そもそも地面をつつける環境であれば、つつき合いは減りデビークの必要はない。

2週間程度、絶食、絶水などの給餌制限をおこない栄養不足にさせ、新しい羽に強制的に換える“強制換羽”も行う。自然養鶏では秋から冬にかけて2~4カ月程度休産し、その間に古い羽毛が抜け落ちて新しい羽毛に変わる。これが換羽で、換羽期を終えると再び卵を産むようになる。“強制換羽”は、この本能を利用して卵質や産卵率が低下すると行われるもので、日本の採卵養鶏の66.1%で強制換羽が実施されている(同調査報告書)。ショック療法のため死亡率も高い。

また、飼料は海外から来た遺伝子組み換え作物(コーンなど)を中心とした配合飼料。輸入した飼料はポストハーベスト(収穫後に散布する防カビ剤)の問題もある。さらに大量の卵を産ませるため人工的にビタミン、カルシウム等の添加物が配合されている。

採卵鶏の終末も悲惨極まりない。質の良い卵を産まなくなった鶏は生後1年半~2年程度で出荷され屠殺される。出荷される鶏は、骨粗しょう症による骨折、生殖器の病変、卵つまり、腹水などの症状を持つのが一般的といわれている。爪は伸び切り狭いケージの中で羽が折れ擦り切れて、皮膚が露出し、細菌に感染している鶏も少なくない。

こうした鶏たちは出荷時には暴力的にカゴに詰め込まれる。さらに、屠殺されるまで狭いカゴの中で、糞尿や卵にまみれ、水も餌もなく、寒さ暑さに耐えながら待たされる。

こうした事実を知ってもまだ、ケージ飼いの鶏の卵を食べますか！

■屠殺されるまで待つ採卵鶏(写真2)



今、世界では、日本では—

英国では 1965 年に「動物の適正な扱いの基本原則 “5 つの自由”」が提唱され、EU 指令や各国の法令の土台となるなど世界で採用されている。

5 つの自由とは以下の通り

1. 飢餓と渇きからの自由
2. 苦痛、傷害または疾病からの自由
3. 恐怖及び苦痛からの自由
4. 不快さからの自由
5. 正常な行動ができる自由

世界を見ると、こうした 5 つの自由を順守した AW 対応が採卵鶏でも進行している。欧州委員会

の科学獣医学委員会による報告書は、「現在使用されているバタリーケージは、その小ささとむごさで、鶏の福祉にとって本質的で重大な欠点を有することが明らか」と結論づけ、EU では 2012 年よりバタリーケージが禁止され、エンリッチドケージが最低基準になっている。ちなみに、EU では 2018 年には市場の 49.6%がケージフリーの卵になっている。また、くちばし切断（デビーク）や強制換羽も下表にあるように禁止が進行している。

なお、EU では政策として AW 対応順守の飼育事業者に対して補助金を出しており、国によってはこの政策と事業者の努力が相まってケージと非ケージ卵の価格差がなくなっている。

一方、流通・小売業界においても AW 対応卵の採用に動いている。“ケージフリー宣言”をしている企業だ。2014 年にオーストラリアのマグドナルドが 2017 年までにケージフリーにすると発表して以降、米国のスターバックス、サブウェイ（米国、カナダ、メキシコ）、ヒルトン（19 カ国：日本は非適用）、マグドナルド（米国、カナダ）、ネスレ、デニーズ、ウォルマートなどが相次いで宣言をしている。Open Wing Alliance によると、宣言をした企業は 1815 企業にも上っており（2020 年 2 月現在）、それらは欧米だけでなく南米やアフリカ、アジアにも広がりを見せている。

こうした宣言によって実際に販売されている卵の比率に変化が出てきている。例えば、英国では 2003 年には非ケージ卵が 31%であったが、2011 年には 51%に上昇している。オーストラリアにおいても 2009 年の 5%から 2016 年には 40%に増加している。

◆採卵鶏に関する法規制の比較（表 1）

規制内容	日本	ヨーロッパ	米国	その他
バタリーケージの禁止	なし	EU、スイス	6州	ニュージーランド(2022年末～) ブータン、インド
鶏のくちばしの切断禁止	なし	オランダ、フィンランド、スウェーデン、オーストラリア、デンマーク、スイス、ノルウェー	なし	オーストラリア首都特別地域
絶食による強制換羽禁止	なし	EU、スイス、ノルウェー	米国鶏卵生産者協会がガイドラインで禁止	インド、オーストラリア、カナダ

日本においては、前記の表のように禁止・規制する法律がない。また、消費者も卵を利用する企業も採卵鶏がどのように飼育されているのかわっている人は31.4%に過ぎないという報告もある。そもそも、AWについて「内容を含め良く知っている」人は7%に過ぎない(アニマルウェルフェア畜産協会調査)。

とはいえ、AWを重視する世界の波が日本にも到着し、“ケージフリー宣言”をする日本企業も出てきており、自然養鶏の卵を販売しているスーパーマーケットも2015年に22%であったものが2019年には51%にまで増加している。しかし、国際的な基準で評価するとまだまだ途上である。BBFAW (Business Benchmark on Farm Animal Welfare) の2018年版調査レポートでは、グローバル企業150社を対象に評価しているが、評価対象になったセブン&アイ、イオン、日本ハム、明治ホールディングス、マルハニチロはいずれも最低ランク(経営課題として認識されていない)である。

こうした評価を裏付けるように、オルタナ編集部が調査したケージフリーの卵を採用している企業は下記の表にあるようにゼロである。多くの国民が、バタリーケージの卵を食べさせられているのだ。

◆採卵鶏のケージフリーに関する企業アンケート
(表2: 出所=オルタナ2020. 2)

企業名	AW方針	重要性	ケージフリー
味の素	ある	認識	検討中
伊藤ハム	ある	認識	いいえ
エスフーズ	無回答	無回答	無回答
キュービー	検討中	認識	いいえ
ニチレイフーズ	ない	無回答	いいえ
日清食品	検討中	認識	検討中
日本ハム	ない	認識	いいえ
ハウス食品	無回答	無回答	無回答
プリマハム	ない	認識	取り扱いなし
丸大食品	検討中	認識	いいえ
明治	ある	認識	取り扱いなし
森永製菓	ない	認識	いいえ
雪印メグミルク	ある	認識	いいえ

のらんぼ村で自然養鶏をはじめ

「AWに配慮した自然養鶏の卵を食べたい」との想いからのらんぼ村内で2020年4月から10羽の飼育を始めた。種類はボイスブラウン。初心者には最適にわとりで、人に直ぐ懐く。現在、生後約180日で毎日9個前後の卵を産む。

鶏舎は前方(南)には耕作放棄地が広く広がり、その先には雄大な富士山、東側には茅が岳、西側には甲斐駒ヶ岳、鳳凰三山、北側には八ヶ岳を望む地に建つ。家屋の解体資材を利用した手作りで、北側以外は全て金網で通風は良い。1羽当たりの広さは390cm(東西)×160cm(南北)、面積は6.24㎡で平均的なケージ飼いの14.5倍である。基礎にはブロックが3段積み重ねられており、動物の攻撃には万全である。鶏舎内には、巣(産卵室)や止まり木がある。また、床づくりは自然養鶏の基本技術といわれており、土の上に稲ワラを敷き、木のチップ、のこぎりくずなどを撒いている。それらと糞を鶏が毎日足で攪拌し、雨水が加わり徐々に発酵床が出来上がる。こうした床では、もちろん砂浴びも可能で、発酵床をうまく作ることができると病気も出ないと言われている。半年~1年後に取りだし、畑の肥料にするので循環農業の一端をも担うことになる。

■廃材を中心に建設した鶏舎 (写真3)



また、平飼いと放牧を併用している。鶏を襲う鳥や動物がいるので、現在は網で囲い(4.6m×3.5m)遊ばせている。決して広くはないが、生き生きと地中をつつき、虫類(生餌)を探して食べてい

る。

飼料は、現在は市販の配合飼料も利用しているがなるべく早期に自家配合に切り替えていく。のらんぼ村内には、古米、糠、くず大豆のほか多くの食べきれない野菜や草（緑餌）がある。秋にはぶどうの搾りかすを利用して発酵餌をつくる予定である。こうした餌を食べた卵は“ワイン卵”と称して販売されている。

ストレスがなく（と勝手に考えている）動き回る鶏をみていると、こちらの方が癒される。そこで気付いたのは、「AWの本質は人間を癒すか否かである」。同時に採卵鶏を飼うことでさまざまな新事実、気づきを与えてくれた。

本日もおいしい卵をいただきます、感謝！ボイスブラウン10羽達。

■鶏舎外でのびのび遊ぶにわとり（写真4）



沖縄慰霊の日 玉城知事の平和宣言に想う

循環研代表 久米谷弘光

6月23日は「沖縄慰霊の日」だった。宮内庁が戦没者慰霊を行う「4つの忘れてはならない日」のひとつである。あとの3つは8月6日の「広島原爆の日」、8月9日の「長崎原爆の日」、8月15日の「終戦記念日」である。

1945年4月1日にアメリカ軍の沖縄本島上陸によって本格的に開始された沖縄戦は、第32軍司令官牛島満大將（当時は中将）をはじめとする司令部が自決したこの日（自決は前日の22日だったという説もある）をもって組織的戦闘が終結したとされている。しかし、司令部が壊滅してもそれを知らされなかった兵士たちが抵抗を続けたため、散発的な戦闘は司令部自決の日以降も続いた。沖縄市では、慰霊の日を休日とする一方で、同年9月7日に降伏文書への調印が行われたことから、同日を「沖縄市民平和の日」（市民平和の日）と定めている。この沖縄戦には住民が戦闘や看護に「根こそぎ動員」され、軍人・軍属を含め沖縄県出身者は12万人以上が犠牲になり、日米で約20万人以上が亡くなった。

今年はその沖縄戦から75年の節目だったが、コロナ禍の影響で沖縄県内各地の追悼行事は中止や縮小を余儀なくされた。糸満市摩文仁（まぶに）の県平和祈念公園で行われた沖縄全戦没者追悼式には、天皇陛下も安倍首相も出席せず、参加者は県内関係者約200人に限定された。ちなみに去年は5100人が参加したという。

安倍首相はビデオメッセージで「基地負担の軽減に向け、一つ一つ確実に結果を出していく決意だ」と述べたが、辺野古の基地建設には言及しなかった。辺野古の埋立工事は、業者内で新型コロナウイルスの感染者が確認されて中断していたが、7日の県議選で過半数を維持する結果が出て5日

後の12日午前から再開したばかりだった。地質学の専門家による調査団は、軟弱地盤は改良工事しても、一部の護岸は完成後に震度1の地震で崩壊する可能性が高いとの解析結果をまとめ、7月2日付で河野太郎防衛相らに送っている。青森、山口でのイージスアショア配備を断念した政府だが、辺野古基地建設についてはまだ強行姿勢のままだ。



そんな中、玉城デニー知事は平和宣言で「忌まわしい戦争の記憶を風化させない」と誓った。戦後75年を経ても米軍基地の7割が沖縄に集中し、米軍の事件や事故が県民生活に多大な影響を及ぼし続けているとも訴えた。県民多数が反対するなかで政府が進める名護市辺野古の基地建設に対しては、「辺野古の海は、絶滅危惧種262種を含む5300種以上の生物が生息しているホープスポット」「ヤンバルの森も生物多様性の宝庫であり、私たちのかけがえのない財産です」と呼びかけた。

沖縄県立首里高校3年の高良朱香音（たからあかね）さんは、平和の詩「あなたがあの時」を暗唱した。

あなたがあの時 あの人を助けてくれたおかげで 私は今 ここにいる

あなたがあの時 前を見続けてくれたおかげで
この島は今 ここにある

いまこの時、辺野古の海と沖縄の人々を助けた
い。いまこの時、前を見続けていたい。そう思った
とき、私たちはいまこの時どうすればよいのか。
「沖縄慰霊の日」を報じる新聞には、次期総裁選
についての世論調査結果が載っていた。石破茂氏、

小泉純一郎氏、河野太郎氏、岸田文雄氏など自民
党総裁候補の名前が並ぶ。ふと、想像してみる。玉
城デニー氏が首相になったら、この国はどうなる
だろうか。少なくとも沖縄からの視点がなければ、
この国のかけがいのない生態系をまもり、平
和な未来を築くことはできないのではないかと思
う。

沖縄慰霊の日玉城知事の平和宣言(要旨)

戦争終結 75 年の節目を迎えようとする今日、私たちは、忌まわしい戦争の記憶を風化させない、同じ
過ちを繰り返さない、繰り返させないため、沖縄戦で得た教訓を次世代に伝え、平和を希求する「沖縄の
こころ・チムグクル」を世界に発信することを呼びかけます。

戦後 75 年を経た現在も、国土面積の約 0.6%に米軍専用施設の約 70.3%が集中し、米軍人・軍属など
による事件・事故などの問題は県民生活に多大な影響を及ぼし続けています。

名護市で進められている新基地建設の場所である辺野古の海は、絶滅危惧種 262 種を含む 5300 種以
上の生物が生息しているホープスポットです。ヤンバルの森も生物多様性の宝庫であり、私たちのかけ
がえのない財産です。

此(く)りまでいに有(あ)て一ならん戦争(いくさ)因(ゆゑ)に可惜命(あたらぬち)、失(うし
な)みそ一ちやる人々(かたがた)ぬ魂(たまし)が穏々(などうなどう)とうなみしえーる如(ぐ
とう) 御祈(うにげ)っし、此(く)りから未来(さちじゃち)ぬ世(ゆ)ね一戦争(いくさ)ぬ
無(ね)らん弥勒世(みるくゆ) (平和) 招(まに)ち、御万人(うまんちゆ)ぬ喜(ゆるく)びぬ
満(みつ)ち溢(あ)んでいぬなみしえーし心底(しんてい)から念願(にんぐわん)っし、行(い)
ちゆる所存(うむい)やいびーん。

I pray that the souls of those who lost their lives in past wars may rest in peace.

I will continue to pray for peace and happiness in the future of mankind.

本日、慰霊の日に当たり、犠牲になられた全てのみ霊に心から哀悼の誠を捧げるとともに、この島が平
和交流の拠点となるべく国際平和の実現に貢献する役割を果たしていくために、全身全霊で取り組んで
いく決意をここに宣言します。

令和 2 年 6 月 23 日

沖縄県知事 玉城デニー

※ウチナーグチ・英語の訳

これまでの戦争による犠牲になった人々の魂が安らぎあらんことを祈り、これからの人類の未来には平
和と喜びあらんことを祈り続けます。

「アベノマスク」と「ダチョウ抗体マスク」

循環研代表 久米谷 弘光

やっと届いた「アベノマスク」

我が家に「アベノマスク」が届いたのは6月3日。緊急事態宣言の解除から一週間以上経っていた。子どものときに使ったガーゼマスクを思い出して、なつかしい。早速開封して縫製を見ると、日本製ではないとすぐわかった。着用してみると古いガーゼのにおいがした。我が家の不織布マスクも東日本大震災後に備蓄した9年前の中国製だが、においはない。衛生面の検品はなされているのか少し不安になった。ノーズフィッターはないし、

面積が小さいので、感染予防効果は心許ない。顎と頬がはみ出て顔が大きく見えてしまうのも難点だ。洗濯すると匂いは消えたが、少し縮んで耳にかかる紐がきつくなった。

この布マスクを着用して国会で厳しい野党の質問に答える安倍晋三首相は、さぞ心細いのではと想像してしまう。安倍首相がマスクの全戸配布を表明したのは4月1日。最大の受注企業である興和にはすでに2月に依頼があったとのことだから、3カ月以上経っても全国には行きわたっていない。



© 2020 Misuzu Hashiji

【アンとコロの「アンコロ・シフト」】 ダチョウは感染症には強いけど、脳は小さくて、先生のことは覚えてくれないんだって。

このマスクは、安倍政権といまの日本の危うい現状をいろいろな意味で象徴している。

まず、国内ではマスクすら確保できない日本のものづくりや調達能力の危うさ。緊急事態には品質を度外視し、不透明な調達を強行する危うさ。布マスク全戸配布などという愚策を提言する首相側近の危うさ。PCR 検査機や人口呼吸器だけでなくマスクもフェイスガードも防護服も不足する医療現場の危うさ。ことあるごとに情報開示、透明性の確保に抵抗する政権の姿勢の危うさなどである。そんな負のイメージが付着したアベノマスクを使い続けるのはやはり抵抗を感じてしまう。

使ってみたい「ダチョウ抗体マスク」

一方、使ってみみたいマスクがある。「ダチョウ抗体マスク」である。

京都府立大学動物衛生学研究室の塚本康浩教授によると、ダチョウは免疫力が高く、他の動物より抗体を作るのが早く、その抗体が強いという。すでに2006年の新型インフルエンザや2015年のMARS ウィルスの抗体開発にも成功した実績もある。そして今回、新型コロナウイルスに対する抗体の生産にも成功したという。

ダチョウに無毒化した新型コロナウイルスの一部を注射。注射されたダチョウの体内では2週間ほどで抗体が作られ、やがて抗体はダチョウの卵にも移動して“抗体入りの卵が産まれる。この卵の

黄身から抗体を分離抽出するという仕組みらしい。ダチョウの卵は、ニワトリの卵の25倍の大きさ。メスのダチョウは、年間100個ほど卵を産むので大量に抗体を作ることができるという。

このダチョウ抗体をマスクの不織布フィルターに浸透させたのが「ダチョウ抗体マスク」である。残念ながら現在は受注急増により在庫切れ。2020年12月21日以降の随時発送になるという。ダチョウ抗体マスクの価格は50枚入りで7500円(税込7800円以上は送料無料)。1枚当たり150円。ちなみに「アベノマスク」は約2億枚で約319億円ということなので、1枚当たり約160円。そのほか検品費用が8億円ほどかかっているようだ。

「ダチョウ抗体マスク」はウイズ・コロナの時期にはアンチ・コロナ・シフト(略して「アンコロ・シフト」)のツールのひとつとして、少しは安心を提供してくれそうだ。しかし、政府が言う「新しい生活様式」という言い方は、なにかコロナ後も「三密回避」とか、「感染者隔離」が続きそうで不安である。そもそも人間はスキンシップで癒し合い、体液を交換するほど互いに密に接触して、家族など社会の単位を作ってきた。隔離には人権侵害や差別の暗い歴史がつきまとう。リモート会議や在宅勤務がある程度定着するのはよいとして、コロナ後に何を元に戻し、何を变えていくかは、慎重に検討したほうがよさそうだ。

環境俳句

循環研理事 及川陽子

コロナウイルスによる緊急事態宣言も解除され、県をまたぐ移動も可能ということになりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。私は相変わらずの巣籠状態ですが、先日病院の帰りに、何か月かぶりに横浜中華街へ参りましたが、通りは閑散としていました。11時と早い時間でしたが、それにしてもあのような中華街を見るのは初めてでした。立ち寄った店の方も10分の1以下の人出で店もたち行かないとおっしゃっていました。6月17日現在のお話なので、今はだいぶ状況も違っているとは思いますが。

さて今回の俳句のイロハは、比喩や擬人化について少し。比喩とは例えば赤い頬を「リンゴのように赤い」というような表現をし、似ているものに置きかえることで、わかりやすく説明することです。比喩は直喩と隠喩に大きく分かれます。

直喩

「たとえば」「ような」「ごとし」「ごとき」といった言葉をつかって比喩であることが、明らかにわかる表現を「直喩」または「明喩」といいます。例えば顔の長い人を「馬のような顔」などと表現することが直喩です。

(例句) 化けさうな傘かす寺の時雨哉 燕村

隠喩

髪が白くなったのを「頭に霜を置く」というように「ようだ」「まるで」などの言葉がなく、比喩であることがはっきりとわからない表現をします。暗喩とも「メタファー」ともいいます。

(例句) 涼しさや鐘をはなるゝかねの声 燕村

擬人化

人でないものを人にたとえる比喩を「擬人法」といいます。例えば「山が笑う」「海が招く」など、人の行動のように表現する方法が擬人法です。

(例句) 叩かれて昼の蚊を吐く木魚かな

夏目漱石

この他、擬物法（見立て）は「彼奴はロボットだ」「警察の犬」等の表現を言います。擬態法は「べらべら」「のっぺり」はオノマトベとして知られています。

夏号投句 お題「地球温暖化」晩春あるいは夏の季語を使ってです。俳句の講評や添削は「寺門土果」先生にお願いしております。添削は句作の折に参考にして下さい。

牛閑

ぬる爛で飲んでいるよな菖蒲酒

評) 上五・中七は菖蒲酒を説明しているだけです。温爛はまだしも「飲んでいるよな」は余計です。菖蒲酒が口に合わないなら、

添削) 温爛に似て半端なり菖蒲酒

温暖化にしぼるなら、

添削) 菖蒲酒まで不味くなる温暖化

住み替えて北国目指す葡萄苗

評) 葡萄苗になり変っての擬人化は苦しいです。

添削) 北国へ住み替えさせむ葡萄苗

南国に来たかのような夏の雨

評) 「来たかのような」という散文的な比喩は避けます。

添削) スコールと紛ふ驟雨やバナナ園

爽竜

温暖化、七変幻する雲の峰

評) 句読点は要りません。雲の峰の七変化は昔からある現象でしょう。

(「雲の峰幾つ崩れて月の山」芭蕉)。

温暖化と因果関係があるような感じの句になっています。因果関係があるとすれば、それをあからさまにするのも俳句では避けた方がいいでしょう。

添削) 温暖化の影響いかが雲の峰

毎日が夏の日となり茹で蛙

評)「茹で蛙」の喩で熱中症をとりあげた時事川柳です。「毎日が夏の日」は『毎日が日曜日』(城山三郎)のオマージュでしょう。

添削) 毎日が夏日の果ての茹で蛙

脱炭人

※ひどく暑い夏は、ダシールハメットの「血の収穫」のようになりそうだ、

冷酷なハードボイルド温暖化

評)「ハードボイルド」に「冷酷な」という修飾はありません。時事警句

添削) 温暖化という表現の生温き

温暖化とはハードボイルドのこと

※温暖化で、夏はとてつもない酷暑になり、シャワーを浴びて夕涼みするしかない

酷暑には冷たいシャワークールジャズ

評) 酷暑対策キャンペーンのコピーです。

添削) クールジャズ流してシャワーで冷やす肌

※しかし実際に有効なのは、冷たいかき氷だ。

気候危機 酷暑の午後は かき氷

評) カ行の音のリズムがいいです。「かき氷」も「欠氷」と漢字にしてゴツイ印象に。

添削) 気候危機 酷暑の午後の欠氷

北竜

夏が来てマスクする人しない人

※アベノマスクは届いたけれど

評) マスクという冬の季語を淡々と否定しています。それが見事な時評になっています。

このままでいいのですが、上五だけかえて、

添削) 夏来るマスクする人しない人

美ら海のサンゴ殺して誰まもる

※2℃上昇で99%のサンゴ礁が消失

評) プロテスト警句は内容がはっきり伝わらなくてはいけないでしょう。

添削) 水温の2度上昇で死ぬ美らの海

添削) サンゴ礁 消すなら水温2度上げよ



私(俳号 霧乃)も一句

コロナ禍な追い打ちかけし熱中症

熱中症は最近の言葉ですので、まだ季語として認定されない場合もあります。(その時は日射病としても良いかもしれません)

次回秋号のお題は「クリーンエネルギー」。

秋の季語を使って。

投句の締め切りは9月22日。

投句は一人3句まででお願いします

春夏秋冬

2020.7

コロナちゃんが喉に棲みついて、いつ暴れだすのか。そんな今まで経験したことのない心配をしているうちに、気が付いたら令和2年も半分過ぎてしまった。手帳をパラパラ振り返ると、すっかり東京の夜の街から足が遠のいていた。その分、以前よりも健康的な生活をしている自分がいた。世間は自粛生活、暇に任せて地元の街並みや公園や江戸川やらを散策したのだ。近場ではあるが週3回程度、ウォーキングをし、少し遠出でサイクリングをしてきた。まあ、この機会に、ご近所再発見といったところだ。

頻繁にご近所を散歩するうちに、ある程度状況に応じて散歩コースを決めるようになってきた。晴れて気持ちの良い日であればAコース、曇りで雨が降りそうならばBコース、風が強ければCコースなど、やはり天候で散歩コースを選択する機会が多い。また、紫陽花、花菖蒲など季節に合わせての植物を観察したいならこの公園、野鳥を観察したいなら森の深いあそこの公園、静かに落ち着きたいならあの秘密の場所、等々...。まあ、ご近所とは言え、様々な選択がある。飽きることはない。一人気ままでもいい。ということを経験したことが、コロナ禍での思わぬ収穫かもしれない。

実は、一人気ままな散策の他に、地元のご近所探訪の会に入っていて、以前はあまり参加していなかったのが、このコロナ禍で月2回ほど参加するようになった。リタイアしたおじさん・お婆さんの参加者20名ほどが、先導者の旗に従ってゾロゾロと街角を練り歩く。戸外とはいえ密ではある。コロナリスクは高いと個人的には思う。しかし、おじさん・お婆さん軍団は皆元気だ。そんな集団と各所で出会うことがまた可らしい。実は、集団行動が苦手な僕だが、この会は結構気に入っているのだ。地元で見知った場所ではある。しかし、寺社、仏閣やその庭にある石像、石碑などのいわれや歴史、伝説など、説明を聞いて初めて知ることもある。花や木、野鳥などの説明を聞くのも楽しい。何と云っても、何も考えずに、ただ付き従っているのが居心地いい。



我が家から見る松戸花火 今年中止

そんなこんなで、さらに暑さ厳しい盛夏が目前だ。夏祭り、盆踊り、花火など地元のイベントは軒並み中止となった。公園や学校のプールから子供の歓声は聞こえない。最近ではポストコロナの新常識とかなんとか言っているのを聞くが、ちょっと不健康でもある以前の密な日常を取り戻すことが、僕の切なる願いだ。

夏の虫中止ちゅうしと乱れ飛ぶ

文/写真：風月（M）

循環型社会研究会（Workers Club for Eco-harmonic Renewable Society）とは

循環型社会研究会は、10年来有志で環境問題現場でのフィールドワークを中心に活動していましたが、2002年7月3日に特定非営利活動法人の法人格を取得しました。

「次世代に継承すべき自然生態系と調和した循環型社会のあり方を地球的視点から考察し、地域における市民、事業者、行政の循環型社会形成に向けた取組みの研究、支援、実践およびそのための交流を行う」ことを目的として活動しています。

循環研通信は年に4回発行しています。広く原稿を募集しています。「環境俳句」にも奮ってご応募ください。次回の締切は2020年9月22日です。

循環研通信/JUNKAN No.58 2020年7月発行

発行人:久米谷 弘光 (循環研代表) 編集責任者:榎屋 治紀 (循環研理事)

特定非営利活動法人循環型社会研究会 〒104-0031 東京都中央区京橋 3-1-1 東京スクエアガーデン 14階

株式会社ノルド内 Tel. 03-6427-9768 Fax. 03-6745-3301

E-Mail: junkan@nord-ise.com HP: <http://junkanken.com/>